

汚泥焼却施設（2号焼却炉）の建設工事が進んでいます

下水処理によって発生する下水汚泥の増加に対応するため、平成23年度から始めた2基目の汚泥焼却施設（2号焼却炉）の建設が進んでいます。

2号焼却炉は平成28年3月に完成、4月からの稼働を予定しています。

2号焼却炉の稼働開始により、長野市東部終末処理場で発生する汚泥の全部を、アクアパル千曲で焼却する計画です。



汚泥焼却施設とは？

下水処理は、下水から汚れを除去する「水処理」の段階と、水処理で除去した汚れ（下水汚泥）を処理する「汚泥処理」とに分けることができます。

汚泥焼却施設は、この汚泥処理の最終段階で、脱水した汚泥を流動焼却炉と呼ばれる炉の中で約850℃の高温により瞬時に焼却するための施設です。

焼却により、汚泥を重さで1/20、容積で1/15程度まで大幅に減量化することができます。

発生した焼却灰は、セメント原材料の一部として有効利用されています。

大室ネットワーク幹線の工事が進んでいます

ネットワーク幹線とは

地震等の非常時でも、下水道を継続して使用できるように、既設の幹線どうしをネットワーク状につなぐ幹線です。

松代地区の汚水は

通常、松代地区の汚水は、松代中継ポンプ場を経て、松代大橋に取り付けられた下水道管を通してアクアパル千曲に流れています。

大室ネットワーク幹線は、非常時に、松代地区の汚水をクリーンピア千曲へ流すための幹線です。

平成27年度は、長野市松代町東寺尾地先約220m間の工事を行います。



「下水道いろいろコンクール」作品募集のお知らせ

第55回下水道の日（9月10日）にちなみ、下水道に関連する作品を募集しています。入賞を目指して挑戦してみませんか。過去には県内から最優秀賞に輝いた作品もあります。

【募集部門】

- ◇絵画・ポスター部門 ◇作文部門 ◇書道部門 ◇新聞部門 ※応募資格：小中学生のみ
- ◇標語部門 ※応募資格：特に制限なし

【応募のきまり】

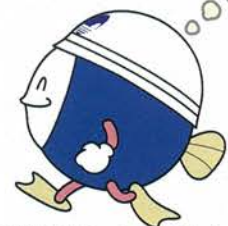
- ◇応募作品は未発表のものに限ります。なお、応募作品は返却されません。
- ◇締切：平成27年10月30日（金） 当日消印有効 ◇発表：平成28年3月下旬
- ◇送り先：(株)日本水道新聞社 下水道いろいろコンクール係
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9

※詳しいことは主催団体ホームページ又は電話で御確認ください。

・公益社団法人日本下水道協会広報課 Tel.03 (6206) 0205 <http://www.jswa.jp/>

・(株)日本水道新聞社出版企画事業本部 Tel.03 (3264) 6724 <http://www.suido-gesuido.co.jp/>

応募
しよっと!



下水道マスコットキャラクター
スイスイ